

社会福祉法人美濃加茂市社会福祉協議会社会福祉充実計画について

1. 3か年度目（令和元年度）の実績報告

事業名	計画額	実績額	差額
新たな人材活用事業	20,000,000	14,768,978	5,231,022
職員処遇の改善	12,000,000	8,636,536	3,363,464
職員育成事業	1,000,000	1,320,905	△320,905
自動車更新・購入事業	3,600,000	0	3,600,000
介護事務所借受事業	5,000,000	12,007,948	△7,007,948
計	41,600,000	36,734,367	4,865,633

- ・ 新たな人材活用事業、職員処遇の改善、職員育成事業及び介護事務所借受事業について、複数の事業に関係する場合は、介護事務所借受事業、職員育成事業、新たな人材活用事業、職員処遇の改善事業、の順で優先して計上している。
- ・ 新たな人材活用事業は、新規学卒者の採用を計画したが、先方都合により雇用に至らなかった。
- ・ 職員処遇の改善は、前年度の 501,483 円から大きく改善した。引き続き改善を計画していきたい。
- ・ 自動車更新・購入事業は、車両の更新が一旦充足した。今度現有車両の劣化に合わせて更新していきたい。

2. 令和元年度決算における社会福祉充実残額

項 目	金額(円)	備 考
社会福祉充実残額	206,890,000	社会福祉充実計画の承認等に係る事務処理基準により算出
社会福祉充実計画取得財産	7,874,890	※建物、車両、PC-機(減価償却後)
合 計	199,010,000	万円未満切り捨て

- ・ 計画における令和元年度の残額は 195,800,000 円（差は 3,210,000 円）。
- ・ 事業規模の増加により「必要な運転資金」が増加したため、「1」の計画実績に比して残額差が少なくなっている。
- ・ 次年度（令和2年度）は「新事務所取得事業」として、市の新庁舎の動きと連動することを想定していたが、市の新庁舎の動きが見込みよりも進んでいないこともあり、本会の計画に修正の必要性が出てきている。改めて、終了及び新規計画の策定、または変更について提案していきたい。